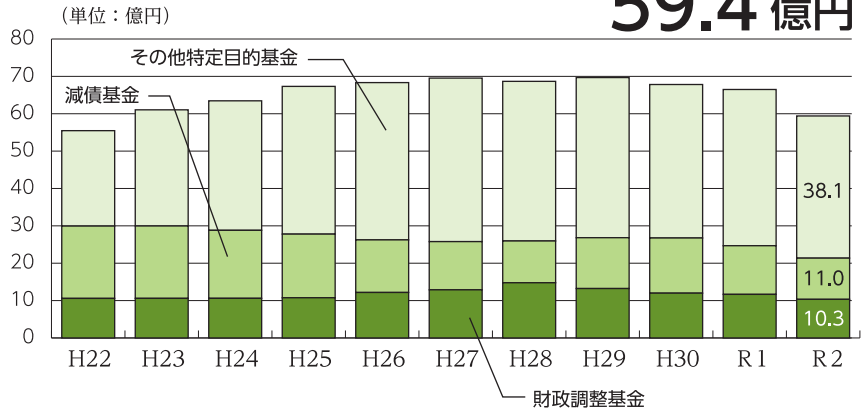


財政運営（普通会計）

基金残高推移

基金（町の貯金）は法律や条例に基づいて設置されるもので、特定の目的のために活用することができます。九重町には普通会計に24の基金があり、定額運用分を除いた18の基金の合計は、令和2年度末で約59.4億円となっています。



基金残高（年度末現在高）

| 区 分 | | 令和元年度 | 令和2年度 | 基金の目的 |
|------------|-------------------|------------|--------------------|-----------------------|
| 財政調整基金 | | 11億6,617万円 | 10億3,320万円 | 年度間の財源の変動に備えて積み立てる基金 |
| 減債基金 | | 13億182万円 | 11億291万円 | 地方債の返済を計画的に行うための基金 |
| 其他特定目的基金 | 取崩し型（積立型） | | | |
| | 町有施設整備基金 | 32億807万円 | 28億4,850万円 | 町有施設を整備するための基金 |
| | 地域振興基金 | 2,848万円 | 2,848万円 | 福祉活動促進及び生活環境整備のための基金 |
| | 飯田高原診療所施設整備基金 | 302万円 | 302万円 | 医療機器等の整備を図るための基金 |
| | 環境整備基金 | 2,421万円 | 2,422万円 | 生活環境保全及び環境整備を図るための基金 |
| | ふるさと農村活性化基金 | 1,080万円 | 1,081万円 | 土地改良施設の維持管理を図るための基金 |
| | スクールバス事業基金 | 5,677万円 | 5,681万円 | 旧国鉄の路線廃止に伴う代替交通のための基金 |
| | 飯田小学校図書整備基金 | 620万円 | 600万円 | 飯田小学校の図書整備のための基金 |
| | 緑陽中学校図書整備基金 | 525万円 | 500万円 | 緑陽中学校の図書整備のための基金 |
| | ふるさと創生事業基金 | 5億6,959万円 | 5億299万円 | ふるさと創生事業の実施のための基金 |
| | 園児送迎バス運営基金 | 2,186万円 | 1,588万円 | こども園における園バス運営のための基金 |
| | 学校教育振興基金 | 1,374万円 | 1,321万円 | 小中学校の校外活動のための基金 |
| | 松木ダム小水力発電施設基金 | 971万円 | 333万円 | 農地整備事業のための基金 |
| | 森林環境譲与税基金 | 1,589万円 | 2,786万円 | 森林整備促進のための基金 |
| | 特定防衛施設周辺整備交付金事業基金 | 0 | 5,100万円 | 公共施設の整備や生活環境の改善のための基金 |
| | 運果用型実 | | | |
| 九重町福祉基金 | 1億9,746万円 | 1億9,746万円 | 福祉事業の円滑な運営を図るための基金 | |
| 足立敬老年金基金 | 1,000万円 | 1,000万円 | 足立敬老年金の給付を行うための基金 | |
| 取崩し型 小計 | 39億7,358万円 | 35億9,711万円 | | |
| 果実運用型 小計 | 2億746万円 | 2億746万円 | | |
| 其他特定目的基金合計 | 41億8,104万円 | 38億457万円 | | |
| 基金合計 | 66億4,903万円 | 59億4,067万円 | | |

財政調整基金については、突発的な災害等への対応も考慮して、標準財政規模の30%程度（約12億円）を目途に積立を行ってまいりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策や令和2年7月豪雨災害対策等に相当額を取崩したため、昨年度より1.3億円程度減っています。

減債基金については、令和3年度においても、令和2年7月豪雨災害における災害復旧事業や防災行政無線デジタル化事業に係る地方債の発行が見込まれるため、後年度の償還における一般財源を圧迫しないよう、余剰財源を活用した積立を行いながら、適切に運用していきます。

町有施設整備基金については、令和2年7月豪雨災害復旧に伴う施設修繕や、老朽施設の長寿命化対策に多大な財源が必要となることから、個別施設計画の策定を行い、適切な基金運営を図っていきます。